

能登川漁業協同組合



住所：滋賀県東近江市栗見出在家町七ノ割
時間：8:00～12:00 休日：水・土・日・祝日
電話：0748-45-0073

能登川漁業協同組合では、12月から始まる鮎漁をメインに、ホンモロコ、ニゴロブナなどの漁を行っています。

近年は、湖魚を食べる習慣が薄れてきたことから、魚離れを防ぐため、地元の小学校に出向いて小学生に鮎を実際に炊いてもらって食べる体験や漁港案内を行っています。子どもたちに琵琶湖への関心を持ってもらうことで、漁業の存続に繋がればと考えています。

平成になって、水質の悪化や外来魚により



春モロコの旬は3月～5月です。
お買求めの際はお問合せください。

水産資源が著しく減少し、あわせて外来水生植物の繁茂、ゴミ問題など様々な課題も抱えており、これからの漁業は「捕る漁業」から「つくる（再生する）漁業」に方策の転換が求められています。

これからも伝統ある漁業が自然と共生、共栄できるよう、琵琶湖の豊かな自然環境を取り戻し、魚の住める美しい琵琶湖を次世代につなぐ活動を展開していきます。

魚を獲るだけでなく魚が住みやすい環境を維持するために、定期的に外来種の駆除やゴミの除去を行っています。



外来水生植物の駆除



外来魚の駆除



ゴミの除去

e-ポイント：環境三方よし

- 湖や河川を保全して**環境**によし
- 地元食材を加工販売して**経済**によし
- 自然とかがわる時間が増えて**社会**によし

モニターの声

柔らかくて美味しいもろこの煮つけが大好きです。僕は魚が好きなので大きくなったら漁師になりたいです。